

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	あらかわ保育園	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	社会福祉法人 颯和会	所管課	こども 課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)	評価者(課長)	山田 昌実

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	定員210人 4月当初の利用人員166人 年間利用 延べ2,021人
サービス向上の取組	・地域の中において保育園の役割は年々多様化し、保護者の就労状況や生活スタイルに合わせ保育内容も変化してきた。早朝、延長は多くの子どもが利用しその分保育者も基準以上に配置し対応している。また、子育てに関しての知識が浅い保護者も多く育児相談にのったり、アドバイスをしたりして一緒に子育てをしていく関係性を築いていけるよう努力を続けている。 ・発達に問題を抱える子どもも多く、関連機関との連携を図り沢山の支援を取り入れ保護者と連携し保育を実施している。 ・保育の質向上の一環として、基準より多くの職員を配置することで、細かなところまで対応ができるよう努めている。 ・民間でなければできない活動や行事等制限がある中でも創意工夫して行い子ども達を楽しめるよう取り組んだ。また、保護者への情報提供の一環としてICTを活用して、保護者と情報を共有し開かれた保育園を実施している。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (3年度)	前年度 (4年度)	当該年度 (5年度)	合計	備考
収入	指定管理料	176,775	183,094	186,497	546,366	基本協定額: 930,321 千円
	利用料金	347	26	374	747	
	事業収入	0	0	0	0	
	自主事業収入	0	0	0	0	
	その他	2,373	8,083	3,681	14,137	
	収入合計 ①	179,495	191,203	190,552	561,250	
支出	人件費	112,511	133,537	131,620	377,668	
	福利厚生費	426	369	344	1,139	
	事務費	1,405	1,408	1,088	3,901	
	管理費	17,530	17,769	19,979	55,278	
	水道光熱費	7,421	4,963	7,791	20,175	
	修繕料	230	390	870	1,490	
	使用料・リース料	611	606	611	1,828	
	手数料・保険料	429	420	447	1,296	
	委託料	8,839	11,390	10,260	30,489	
	事業費	16,664	12,738	18,000	47,402	
	自主事業経費	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	支出合計 ②	148,536	165,821	171,031	485,388	
収支差額(①-②)		30,959	25,382	19,521	75,862	

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他 特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	◎	業務内容を見直し、書類の作成や事務作業などの効率化を図った。保育士がやりがいを持って長く働ける環境図作りに努めた。
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	社会的な役割を果たしながら、子ども達に沢山の体験をさせる事を考えて業務を行っている。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	◎	◎	年間を通しての体操教室の実施や園外保育・行事の実施等法人の目的に沿って行ってきた。
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	◎	◎	市が示している有資格者数を上回った配置をしている。また、年齢を超えたシフトを組むことで保育園自体がチームとして動いている。
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	△	△	利用者の安全確保について、緊急時に適切に動けるように、常の訓練を徹底する必要がある。
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある ー:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1)指定管理業務実施上の課題	
	・0.1歳児の途中入園の受け入れが、保育士不足や面積の関係上できないことがあった。 ・余裕をもった保育士を配置をしたいが、年々保育士の新規確保が難しい状況になっている。
(2)課題解決に向けた取組	
	・保育士の不足が深刻化する中で、人材確保が保育の質に直結している為、最も重要な課題である。在籍している保育者から離職者が出ないように、働きやすい労働環境の見直しや事務作業の軽減化を図るなど、改善に向けて動いている。 ・新規採用者の確保のために保育施設の見学や説明会また、ホームページなどを積極的に活用しPR活動も実施していく。
(3)その他	
	①利用者からの主な意見や苦情、対応策
	②その他

4 全体的な評価

(1)指定管理者の評価	
	・4月には一部復旧したものの5月末までは分散保育の状況のまま実施だった。分散した各施設でのリーダーの役割が重要になったが連絡を密にして保育を行った。また、保護者も送迎に慣れ完全復旧までスムーズに保育運営ができた。6月初めに職員全員で休日返上で引っ越しを行い翌月曜日から全学年がそろって保育を行うことができた。10か月振りの再会となった。保育を進めていく中で足りないものがあったり、今まであったものがなくなっていたりと引っ越しの後片づけと環境設定の見直しに追われた1年だったが、一刻も早く以前の保育に戻すことに注力し職員で何度も話し合い実施してきた。
(2)施設所管課の評価	
	運営計画を踏まえた適正な支出、職員配置がされている。水害からの復旧の後も、工夫して保育サービスの質の向上に努めていただいた。地域の中で、利用者のニーズに合った適正な運営が行われていた。
(3)次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)	
	地域のニーズを取り入れ、これまで同様に保育サービスの向上を図りながら、指定管理者として、利用者の安全を第一とした体制整備に努めていただきたい。